

記入例

介護保険負担限度額認定申請書

刈谷市長
次のとおり申請します。

本人のマイナンバー
(個人番号)を記入

和〇〇年〇〇月〇〇日

被保険者(サービスを受ける本人)	フリガナ	カリヤ タロウ	被保険者番号	0	0	0	0	0	8	8	8	8	8		
	氏名	刈谷 太郎	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2
	生年月日	明・大・昭 20 年 1 月 1 日													
	住所	刈谷市東陽町1丁目1番地										電話番号(0566) 62 - 1013			
	現在入所中の場合(短期入所は除く。)	介護保険施設名	特別養護老人ホーム〇〇										年	月	日
	所在地	刈谷市〇〇町〇丁目〇番地										電	1111		

施設入所の場合は記入

配偶者の有無(※)	☒ 有 ・ 無																								
配偶者に関する事項	フリガナ	カリヤ ハナコ										大・昭 17 年 2 月 2 日													
	氏名	刈谷 花子										個人番号		2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
	住所	☒ 本人と同じ													電話番号() - ()										
	1月1日現在の住所	現住所と異なる場合のみ記入してください。																							
	市町村民税課税状況	☒ 非課税 ・ 課税																							

配偶者：本人と別世帯の人や、
内縁関係の人も含む

配偶者のマイナンバー
(個人番号)を記入

収入等に関する申告	☐ ①生活保護	合計所得金額：収入から必要経費を控除した金額かつ、所得控除をする前の金額												
	☐ ③市町村	※収入額、												
	☐ その他の合計所得金額	※受給している年金に〇をつける。遺族年金には寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。												
	☒ ④市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と非課税年金【遺族年金・障害年金】※収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額826,500円を超え、120万円以下です。	非課税年金の受給がある場合は、当てはまる年金に〇をつける												
預貯金等に関する申告	☒ ⑤市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と非課税年金その他の合計所得金額の合計額が年額120万円を超えます。 預貯金、有価証券等の金額の合計が、収入等に関する申告の区分に応じ、 ②1,000万円(夫婦の場合は2,000万円) ③650万円(夫婦の場合は1,650万円) ④550万円(夫婦の場合は1,550万円) ⑤500万円(夫婦の場合は1,500万円) ※第2号被保険者(40歳以上64歳以下)は1,000万円(夫婦の場合は2,000万円)													
	種別	本人						配偶者						
	預貯金額	1,565,437 円						2,275,972 円						
	現金	310,050 円						25,051 円						
	有価証券	☒ 無 ・ ☐ 有(評価概算額)						金額は1円単位まで記入 (裏面を参照)						
	負債	☐ 無 ・ ☒ 有 500,000 円						円						
	その他	☒ 無 ・ ☐ 有(種類)						円						
	計	1,375,487 円						2,301,023 円						

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記入は不要です。

申請者	氏名	刈谷 花子										本人の関係	妻
	住所	☒ 本人と同じ											

家族、ケアマネジャー、施設職員などが
申請する場合は記入

裏面もご記入ください

同意書

刈谷市長

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金、有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、刈谷市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

被保険者本人 住 所 **刈谷市東陽町 1 丁目 1 番地**

氏 名 **刈谷 太郎**

配偶者 住 所 **刈谷市東陽町 1 丁目 1 番地**

氏 名 **刈谷 花子**

預貯金等について

○預貯金額・・・全ての通帳の預貯金額（普通・定期）の合計

○現 金・・・タンス預金など、銀行等に預けずに所持しているもの

○有価証券・・・株式、国債、地方債、社債など

○負 債・・・借入金や住宅ローンなど（預貯金等から差し引きます）

○そ の 他・・・金や銀、投資信託など

●含まれないもの・・・生命保険、貴金属（時計や宝石）、自動車など

申請に必要なもの

① 申請書

② マイナンバー確認書類：マイナンバーカード、通知カードなど

③ 預貯金等の証拠書類の写し

(1) **通帳のコピー**

・ **最新残高がわかる箇所（定期預金は全ページ）**

※記帳の上、提出してください。

・ **氏名、銀行名、口座番号が確認できる箇所**

例：ゆうちょ銀行の場合、表紙を 1 枚めくった見開き部分

(2) 有価証券や投資信託などがある場合は、証拠となる書類（証券会社の口座残高等）の写し。

(3) 負債がある場合は、借用証書などの写し。

原本をお持ちいただければ、必要な部分を長寿課でコピーさせていただきます。

※申請する方の、本人確認書類（運転免許証、健康保険証など）も併せて持参してください。

※郵送の場合は②マイナンバー確認書類と申請者の本人確認書類の写しを同封してください。

虚偽の申告により不正に支給を受けた場合、支給された額及び加算金を返還していただくことがあります。

配偶者がいる方は
配偶者の②と③も
必要です